

# ＊給食だより＊



早寝早起き朝ごはん

「早寝早起き朝ごはん」運動シンボルマーク



練馬区は緑豊かな地域です。現在も多くの農地があり、農家の方が愛情を込めて育てた野菜が、季節ごとに収穫されています。

「練馬の野菜を練馬の子どもたちに食べてもらいたい」とJAや農家の方々が毎年、学校給食に、練馬のブランドキャベツ「ねり丸キャベツ」を提供していただきます。

今年も、練馬産のキャベツを使った給食を、練馬区内全校一斉に実施する予定でしたが、異常気象等の影響で、キャベツに生育不良が発生し、予定していた「11月6日」に提供が難しいと農家の方々から連絡が入りました。

「ねり丸キャベツの日」は12月に延期して実施となります



## 11月24日は「和食の日」

日本は海・山・里と豊かな自然に恵まれ、多様で新鮮な旬の食材と、うまみに富んだ発酵食品、米飯を中心とした栄養バランスに優れた食事構成をもつ、「和食」の文化があります。

日本の秋は「実り」の季節であり、「自然」に感謝し、五穀豊穡を祈る祭りなどの行事が、全国各地で盛んにおこなわれる季節でもあります。

日本の食文化にとって大変重要な時期である秋の日に、毎年、一人ひとりが「和食」文化に意識を深め、和食文化の大切さを再認識するきっかけの日となっていくようお願いをこめて、11月24日を「いい日本食」「和食の日」と制定されました。

日本の伝統的な食文化を未来に伝えるため、和食文化の保護、継承活動に関するイベントがたくさん行われています。

給食では、和食文化の継承の取り組みとして、11月22日、「高知県の郷土料理」和食献立を実施します。

11月24日の「和食の日」には、和食のよさについて考えてみませんか。

10月に使用した食材の主な産地

牛乳	米	人参	ねぎ	玉ねぎ	ねぎ	じゃがいも	ほうれん草	ごぼう	セロリー	しめじ	みかん	豚肉・鶏肉	
東京都・群馬県・山梨県	令和5年度産	北海道	青森	北海道	青森	北海道	群馬	茨城	長野	長野	佐賀	岩手・茨城	
青森県・山形県・北海道	岩手県産ひとめぼれ	にんにく	小松菜	キャベツ	大根	さつまいも	きゅうり	小ねぎ	チンゲン菜	ピーマン	梨	かつお	ソイ
岩手県・宮城県・秋田県		青森	茨城	群馬	北海道	茨城	埼玉	静岡	静岡	岩手	福島	岩手	長崎他
福島県													

## 図書コラボ給食

今月は図書室と給食がコラボして、本の中にでてくる料理が給食に登場します。



### 1日「境界のポラリス」

中島空/著

中国生まれ日本育ちで、自身のアイデンティティに悩む恵子と、日本社会に溶け込むため懸命に日本語を学ぶ外国出身の子どもたち。日本で暮らす困難を共有しながら友情を育んでいく。

### 15日「とにもかくにもごはん」

小野寺史宜/著

物語の舞台はある一日の子ども食堂 子ども食堂を取り巻く様々な人たちの生きづらさと希望を描く。ラストがとてもいいです！！

### 19日

#### 「成瀬は天下を取りに行く」

宮島未奈/著

毎日テレビの生中継に映ると言い出したり、M-1に挑戦したり、いきなりスキンヘッドにしてきたり。変わり者と言われても全く動じず、今日も全力で我が道を突き進む成瀬あかりの物語。

### 20日「朔と新」

いとうみく/著

交通事故で視力を失った兄がブラインドマラソンを始めると言い出した。そして、兄が盲目になったのは自分のせいだと責める弟に伴走者になってほしいと願い出るのだが…。

### 21日

#### 「さよならごはんを今夜も君と」

汐見夏衛/著

悲しみや寂しさを少しずつ消化できるようにと店主の朝日さんがつくるのは愛情を込めた夜食。孤独な心に力が満ちて、それぞれの止まっていた時間が動き出す。

### 25日

#### 「人間みたいに生きている」

佐原ひかり/著

周囲の人たちと同じように食べることを幸せだと思えない。食べることに嫌悪感と戦いながら罪悪感や孤独を感じて自分を否定してきた少女の成長の物語。

### 27日「君の臍臓をたべたい」

住野よる/著

「僕」が偶然拾ったのはクラスメイトが綴っていた秘密の日記帳だった。「僕」は身内以外で唯一彼女の余命が長くないことを知ってしまう…。